

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	研究開発の評価等経費	事業開始年度	平成10年度	作成責任者																								
担当部局庁	大臣官房	担当課室	技術調査課	課長 横山晴生																								
会計区分	一般会計	上位政策	技術研究開発を推進する																									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	政策評価法第3条 研究開発力強化法第34条 科学技術基本法第14条	関係する計 画、通知等	国の研究開発評価に関する大綱的指針(H20.10)、国土交通省研究開発 評価指針(H22.3)、国土交通省政策評価基本計画(H22.3)、第3期科学 技術基本計画(H18.3)、国土交通省技術基本計画(H20.4)																									
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に、3行程度 以内)	技術研究開発の課題の適切な設定、研究計画の見直し、研究開発終了後の成果の社会への波及効果等の評価のため、「建設技術研究開発助成制度」及び「総合技術開発プロジェクト」の研究課題について、外部の学識者から構成される評価委員会により評価する。もって、技術研究開発課題の効率的、効果的な実施を図る。																											
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国が研究対象の大枠を示したうえで、要素技術について研究者の自由な発想に基づく独創的かつ革新的な研究に関する提案を大学、民間企業等々の研究者から公募し、優秀な提案に対して助成する「建設技術研究開発助成制度」について、外部有識者から構成される評価委員会(「建設技術研究開発助成制度評価委員会」)を設置、活用し、研究開発の特性に応じて総合的に評価を実施する。 特に緊急性の高い課題に直結する技術開発を行政が主体となって産学官連携により行い、成果を国の技術基準等へ反映する「総合技術開発プロジェクト」について、外部有識者から構成される評価委員会(「技術研究開発評価委員会」)を設置・活用し、事前・事後評価を実施する。																											
実施状況	各制度における事前評価、事後評価件数は下記の通り。(国土交通省政策評価基本計画に基づく評価件数)																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">建設技術研究開発助成制度</th> <th colspan="2">総合技術開発プロジェクト</th> </tr> <tr> <th>事前評価</th> <th>事後評価</th> <th>事前評価</th> <th>事後評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成18年度</td> <td>17</td> <td>13</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>22</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>20</td> <td>15</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>					建設技術研究開発助成制度		総合技術開発プロジェクト		事前評価	事後評価	事前評価	事後評価	平成18年度	17	13	2	2	平成20年度	22	10	1	2	平成21年度	20	15	2	1
	建設技術研究開発助成制度		総合技術開発プロジェクト																									
	事前評価	事後評価	事前評価	事後評価																								
平成18年度	17	13	2	2																								
平成20年度	22	10	1	2																								
平成21年度	20	15	2	1																								
予算の状況 (単位:百万円)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求																							
予算額(補正後)	13	13	13	10	8																							
執行額	13	12	12																									
執行率	100.0%	92.3%	92.3%																									
総事業費(執行ベース)																												
自己点検	<p>各評価委員会における委員への謝金、旅費の支払い及び職員による調査旅費については、標準支払基準等により適切に執行している。</p> <p>また、評価委員会における資料の整理、資料のとりまとめについては、企画競争による支出先(業務請負者)の選定を行い、選定の妥当性については第三者機関である企画競争有識者委員会により審議していただくこととしている。業務着手時には業務計画書の提出を求めるとともに、打合せや完了時に行う検査により業務の実施状況及び成果を把握している。業務の主たる部分に係る再委託は禁止し、主たる部分以外の再委託については、軽微なものを除き、再委託承諾申請を求めており、支出先・用途を確認している。本事業においては、再委託承諾申請を要する再委託はない。</p> <p>支出先については、企画競争により競争性の確保に努めている。</p> <p>業務発注を計画するにあたっては、あらかじめ検討項目、調査対象範囲等について十分検討を行い、効率的な執行に努めているところではあるが、競争性確保の観点から検討項目等の設定には十分留意することとする。</p> <p>評価については、「政策評価法」、「研究開発力強化法」、「国の研究開発評価に関する大綱的指針」、「国土交通省研究開発評価指針」及び「国土交通省政策評価基本計画」に基づき、個々の技術研究開発の適切な評価に取り組む。</p>																											
予算 監 ム 視 の ・ 効 率 化	<p>【一部改善】</p> <p>発注に当たってはコストを精査の上縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方法の導入を図る。</p> <p>また、企画競争については、発注者が仕様の詳細を定めがたいものに限定する。基本的には内製化するべき。仮に外注する場合は一般競争入札とする。</p>																											
補 記	<p>【予算科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・091 技術研究開発推進費 <ul style="list-style-type: none"> ・13 科学技術振興費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・13054-2129-06 技術研究開発謝金 2百万円 2百万円 ・13054-2122-08 技術研究開発調査旅費 1百万円 1百万円 ・13054-2122-08 技術研究開発委員等旅費 1百万円 1百万円 ・13054-2123-09 技術研究開発調査費 9百万円 9百万円 <p>※四捨五入しているため、合計値があわない場合がある。</p>																											

国土交通省
12百万円

建設技術研究開発助成制度、
総合技術開発プロジェクトにおけ
る研究課題評価

【企画競争】

A(財)国土技術研究センター
9百万円

評価・意見等に関する資料
のとりまとめ

謝金、調査旅費、委員等旅費
3百万円

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごと
 に最大の金額が支出さ
 れている者について記
 載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるよ
 うに記載)

A.(財)国土技術研究センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	評価・意見等に関する資料のとりまとめ	9			
計		9	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0